磐城日日

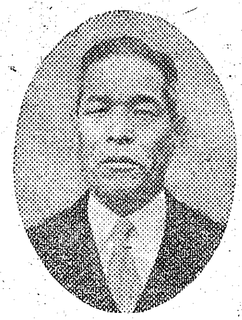
発行所
磐城日日新聞社
福島縣磐城市渚廻51
電話代表387番
編集兼発行人 比佐不二夫

綱領

◎紙面を廣く讀者の論説に解放し、社会の意志を擁護する
◎一旦掲載した問題に關しては如何なる反論をも拒まず、これを尊重する

磐城日日新聞社

立花氏、市長執行者を辞職
市長代理者には中田氏就任


中田佑一郎氏

立花秀吉氏

磐城市長職務執行者立花秀吉氏は七日正午、前江名町長、現江名所長中田佑一郎氏に登廳を要請し、市長職務執行者の辞職届を提出した

立花氏の市長職務執行者辞職により中田佑一郎氏は市長職務執行代理として八日より新市長の決定まで約四十日間、磐城市政を執行することになつた

市長職務執行者と云う身分は町村合併促進法に謳われているもので合併である場合、合併各町村長は當然その身分を失するため新市町村長選出までの期間合併町村長が互選の上選任することになり、去る三月十九日磐城市設立四町村長合議の上執行者に立花秀吉氏、代理者に中田佑一郎氏を推薦　今日に至つたもので、市長職務執行者が立候補する場合はその職を辞す規程から今回立花氏が辞職したことは当然来る市長選に出馬するとの意志表示として注目されるところである

各難問を解決し
再來を期し立花氏離廳

立花秀吉氏（六一）は小名浜町議六期（内議長一期）を任めあげた人も知る小名浜町政界の元老として本年一月二十日の水野前町長任期満了による町長に出馬、志賀要平氏を六百三十六票の差で破り、見事小名浜町長の榮冠を獲得新裝成つた廳舎の主となつたが僅か二ヵ月余にして町村合併に伴う磐城市誕生と同時にその職が消滅し、市長職務執行者として旬日を経ず通算僅々七十五日の廳舎の主として今日その椅子を離れる事になつたものである

しかし一切を振り払つて廳舎を後にする立花氏の瞳は来るべき何時の日にか必ずや再来を期す固い信念と決意が伺がわれる

立花氏町長就任以来の業跡を省ると先づ第一に合併問題、磐城市誕生が擧げられる

水野町長からバトンを受け繼いだ最大の大事業は三大町是の一、町村合併の市制施行であつたが、天の利、地の利を得て、大勢は對等合併に伸展、結局は自己の身分を喪失する事態を招來はしたが十有余年町民待望の市制は三町一村五万四千住民によつて三月三十一日施行された

更に合併の癌として残された鹿島三部落問題も是非論は別として解決を見出し、これに伴う學童の通学問題も曲りなりに妥決を見ている

市長職務執行者としては初市会を開催、正副議長を決定し、選擧管理委員の選出も爲し、当面して爲すべき事項は全べて一段落ついた形にあり、短日月の奮斗ではあつたが批判の爲の批判、是非論は別としてその職責は充分に果し得たものとして安堵の一息か、大きく呼吸して、重職を離れた解放感と来る難關への斗志がその足どりを輕々しく見せていた

スタートラインに並ぶ駒々
志賀、立花出馬は決定的

志賀要平氏

市制施行より五十日以内と期限を切られ、告示は投票日十五日前となつている磐城市長並びに教育委員の選擧は初市会で委員の選任が行われ、第一回の委員会は八日、乃至九日に行われる模様にある今日、選擧を巡る各派の動きは一層のあわただしさを加えている

噂に止まつていた志賀要平氏は去る三月三十一日大井川縣議の「出馬斷念」申入れに対して「四圍の事情から斷念する事は出來ない」と四日回答じた事は事実上巷間の噂から脱して出馬する意志を表明したものとして注目を集めたが、今回立花秀吉氏が市長職務執行者の職を辞した事はやはり來る市長選出馬のための辭職として再び兩雄相まみえる事実を市民の前に瀝然と表明した事になり、兩氏の出馬を實質的に決定した

これに對し兩者間を縫つてその態度を注目されて來た大井川氏は五日附で別項の聲明書を全市民に配布、一層の注視を浴びている

大井川氏の聲明書を巡る解釋は種々樣々にとられているが、出馬の意志を決定的に出していない点非常にデリケートな所謂政治的含みを持たせているとする觀方が一般的解釋となつている

大井川聲明の波紋は
意志明示とは判じ難い

しかし一部には大井川株を自ら高く吊り上げた政治的ゼスチュアーであり高く吊り上げた大井川株を誰が買うか、誰かが買い切れれば良いが誰れも買えなければ吊り上げたこの株が何處に落ち着くか、或いは大暴落を來すのではないかと云うウガつた觀測を下だす向きもある

志賀、立花と出馬意志を表明した各氏に對して明確に　その意志を　示めさぬ大井川氏の動行、向背は種々な意味からも注目される價値があり、他に噂として世上に出た齋藤前代議士も〃己れの出る機に非ず〃とこれを否定江名の中田佑一郎氏も市長職務代理者を受けた事によつて自ら圏外に去つた事を證明、黒川喜一郎氏もこれを否定している現在残る駒は社民クラブ水素労組を中心とする革新系の動きとなるがこれも希みはなく、突飛な放れ駒が飛び込まぬ限り、磐城市長選のスタ！トラインに出馬する者は志賀立花の両者に或いはと云う疑問詞を符して大井川と云う決定線が出た事になる

聲明書
大井川正己

只見川電源開發に併行して常磐地區總合開發の基盤である　小名浜商港の大修築も着工の運びとなり、待望の磐城市誕生の意義は常磐市の合併實現を期し、東北の京浜地區とも謂ふべき磐城市の將來は正に東北第一の大都市建設を約束されたものであります。縣政の重点施策であり、その計画構想のもと、今回の市長選は特に大人物を要望すること切実である。

前回小名浜町長選擧に見られた對立は感情と泥試合に終始し、市政の發展向上に幾多の禍根を残す事は、縣民擧げて深く憂えておる事と存じます。との意味に於ける市政は天の利、地の利、人の和に在り。初代市長選は市民の熱望にこたえ、對立選擧を排し、渾然一体の姿において、對處すべきものであると信じましたので、去る三月三十一日午後一時志賀要平氏の自宅を訪問、鈴木後援会長外新聞記者二名同席のもとに、志賀要平氏に對し出馬斷念を提唱したのであります、会談内容は四月二日附磐城日々新聞掲載の通りで、一両日中の回答を約し、辭去したのであります。その後回答なきため請求の結果四月二日午後九時志賀要平氏より電話を以つて四圍の情勢上斷念の意志なき旨の回答に接しました。かかる新情勢に鑑み、私は初志貫徹のために斷乎明朗市政確立の大義名分を明かにする決意を一層固むるに至つたのであります。

賢明なる市民各位の公正なる御批判を御願え申上る次第であります

昭和二九年四月五日

賣文屋の僞らぬ告白
〃菲才を省て陳謝す〃

比佐凡風

前編集長梅野隆氏が「今日の主張」欄を創設、以來本社の社説として枚擧に遑のない名論卓説をもつて当石城社会の政治、經濟、社会とあらゆる部面にわたつて充分に氏の才を發揮され、讀者各位の絶大な支持と聲援を得られたのでありますが、時流は梅野氏の離社となり、週々不肖の身に大任がふりかけられて來た

〃元木に勝る裏木なし〃とかの古諺を恥しく身に思うとながら先哲に学び　專心これに渾身の努力を傾注して來たのであるが、はからずも先紙拙考「政争より学童を護れ」の一文、更にさかのぼつての拙論に対し、某氏より「今日の主張」の名を汚がす拙文であり讀むに耐えぬと云うきつい叱責と鞭達の辭を得たのであります

まことに赤面ながら一人今日を顧りみて自恥せざるを得ない

靜かに思つて今更ながら自己の意思、思想　觀念の文にする、更に活字とすることの恐しいまでの嚴粛さに心を致さざるを得なかつたのです

何を今更という叱タの聲も耳に聞とえる程ですが不肖凡風の僞わらざる心底であることを改めて讀者各位に告白せざるを得ないのです

フッと「賣文屋の悩み!!」と一語を想起しました

己れを賣文屋と自覺する程の己惚れは毛頭ないつもりではあるが、一日二十四時間を一時間乃至二時間足らずで暮さねばならぬ今日の自己を想うとき、更に一定のスペースを与えられ是が非でも與えられたスペースに対する責任をもたねばならぬ時に〃賣文屋〃と云う悲哀をしみじみ感ぜざるを得ないのである

眞劍に取り組んだ問題一つに一切を捨てて全力を傾注したい、一つの文が自己の全身靈であると自覺出來得る仕事をしたいこれが私の只一つの願望であり心からの願いでもある

人間が常に何ものかに追いかけられ背ののびしつくしたような生活の連日であると云うことは耐まらない悲哀ではなかろうかと思う、否、私には最大の悲哀である

しかし反面それがなければまた人間の習慣とダイダは進正を忘れさせ、後退するとも停滯の域を脱し得ぬものであると云う人間性も容易に考えられる、現に一例は私自身の生活にも存在している

〃との矛盾が結局は人間社会の矛盾でもあるのだ

〃こんな諦觀が私を慰めてもくれる

しかし私には如何なる理由が存在したにもせよ、止まることとは許されない

私は進まねばならぬのである

淺学を恥じても……

今後は更に活字に対する責任と自覺肝銘し、自己の全力を　文に傾倒し、〃私の一切はこの一文にある〃と自負し得る理想に進むことを今更ながら申述べ、各位の一層の御指導、鞭達を願う次第です

天氣豫報 8

（本日）北ないし西寄りの風晴の天氣で明日は南寄りの風晴れ一時雲が擴がる
（海上）風波が高いが明日は大体穩かでせう

眼科 小兒科
内科 産婦人科
▲姙産婦預ります
小名濱郵便局前電話七九八番
三森醫院
醫師 三森光三
助産婦 三森晴江

興味盡きざる3本立
7日-01日
薩摩へ、薩摩へ 大隱謀血のよぶ劍の旅!!
南國大平記
片岡、木暮、花柳、大友
總天然色西部活劇
鉄路の彈コン
コロムビア西部活劇
拳銃キット
同時上映
小名浜 キンビ館

組合長に三代氏再選
小名浜漁協、新陣容決る

昨報＝小名浜漁業協同組合第七回通常總会は六日午後一時より同漁組講堂に組合員二三四名が出席役員、組合員の改選を行い二十九年度事業計畫などを原案通り可決午後七時散会した

なお、今總会で注目議案として提出された役員選擧規程の變更案は結局次總會から適用されることに決議された

このため今總回の組合長選出法は從前通り組合員の投票により行われ選擧管理人に三代義勝氏が当り遠藤幸一朗、鈴木七郎伊藤清次郎、比佐一郎以上四氏が立會人となり、選擧人總数二三四名が午後三時五分から投票を開始、それぞれ次の役員を選出した

▽組合長
當　一五六票　三代義勝
次　六七票　野崎貞行

▽理事
当　六八票　三代義勝
〃　一九〃　野崎貞行
〃　十八〃　馬上庄治
〃　十五〃　田島繁夫
〃　十五〃　鮭田充男
〃　十四〃　小野豊太郎
〃　十三〃　澁谷岩夫
〃　七〃　比佐政種
〃　六〃　高橋鉄次郎
〃　四〃　草野　繁
次点　三〃　小野源右ェ門

▽監事
当　五一票　小野源右ェ門
〃　四六〃　田中常太郎
〃　三六〃　齋藤誠吾
次点　二九〃　小野定治

冷凍工場さらに増設
運營確立期し29年度事業決定

小名浜漁業協同組合（組合長三代義勝氏）では二十九年度事業計画を六日原案通り可決、一、一七五万圓を計上して冷凍工場の新規増設を圖る他、販賣、製氷、冷凍、信用の各事業部門の運營に重点を注ぎ施設費借入金返済の円滑化と自己資金による事業運営の確立を目的として進むことになった。

▽資金計畫
新規事業に冷凍工場増設費一、一七五万円とし借入資金九四〇万、自己資金三三五万で賄う

▽借入返済計画
製氷増設六二万、新設製氷冷凍工場六二一万、同一八二万、貯氷庫増設四六五万となりさきの新規冷凍工場増設費を含せ二、五〇五万円、これに對し同年度自己資金は一、五六五万金を計上している

以上の資金計畫により施設費借入返済の円滑化が進められているが、それでも既存借入残は四九九二万、借入合計金五、九三二万とされている

▽運轉資金
販賣五、〇〇〇万、冷凍四、〇〇〇万、着業三、〇〇〇万の計一億二千万を借入金より賄う

▽増資計畫
前年度に引継ぎ出資充當金を水揚の二％として實施三ヵ年繼續の最終年度として一千万圓増資の完遂を行いし本年度は三七四万圓で割当額超過分は含まないことになった

▽販賣事業
資金の充実と仲買人の連絡を密にして廻船の誘致に努めその取扱高目標を十億圓（収支予算は七億円）とする

▽製氷事業
日産四十噸、貯氷は前年度増設の一、五〇〇〇噸を加え總量三、〇〇〇噸となったため現在の需給バランスを保って消費目標十万本を自給自足する計畫を実現させる

▽冷凍冷藏事業
第二期工事として保留せる分を擴張して凍結日産二五噸、冷藏七〇〇噸とする

▽着業資金貸出し
過去二ヵ年の實績から精算時の未回收金額の増加の危険性をかんがえて本年は貸付に一段と検討を加え成績の向上を期している

▽購買事業
組合員の信用状態を勘案取扱品目を最少限度に止め実施する

▽漁業自營
江名漁業協同組合共有第一號定置漁の共同經營を前年通り實施、漁獲目標を四千万円とする

以上の他船引場、蕃殖保護、遭難、教育情報の各事業にも力が注がれる

愛される商店へ
業者と消費者懇談會

磐城市小名濱商店連合会（会長草野庄平氏）主催、小名浜商工会、同専門店会後援による市民消費者に聞く会は八日午後一時から小名浜中央公民館日本間に連合会より草野会長他各役員が出席、"小名浜の商品は何故高いか"の市民の聲をきくことになり、同連合会、商工会では一人でも多くの市民が出席され、日頃の不滿を訴えて、いろいろと業者を教育して下さいと希望している

更に連合會としては同日の市民の聲を資料として今後愛される店、愛される商品の仕入、販賣をたて"磐城市の買物は磐城市"を主眼として市商工業の振興策を強くおし進めることになった

國際見本市に特殊切發行

郵政省では四月十日から廿三日まで大阪市で開催の日本國際見本市を記念して十円の記念切手一種を發行し、四月十日から開催地をはじめ全國各郵便局で發賣する、意匠は輸出産業を表徴したもので濃赤色のグラビア印刷である

虫下しに…キキメの早い サトノール錠 ダルマ薬局 小名浜本町(電三三)

―伊豆大島に残る小名濱の民謡―

岡永亮八郎

南海の離島の魅力に誘われて大島に遊ぶと数度尋ねる毎に新たな興味が生まれて来る。

昭和二十七年の正月であった。島から彌生式の遺跡が発見されたから見に来いとの便りが送られて来たので早速出掛けて行った。

以下はその時の事である何日も氣輕に尋ねて行く友人の白井潮路氏は俳人でもあり、又小さな旅館の親父でもある。彼は商賣の方にかけてはさっぱりだめで、島の風流人の一人とも云える。白井氏は私と深夜のふけるのも忘れて語り合い、民謡を蒐集してあるノートを見せて呉れた。

そのノートの中から祭りに歌われる民謡に次の二首を見出し

〽しょうじ明ければ
　小名ノ浜めんしょ
なぜか港は山のかげ

〽奥州仙台
　陸の道や七日
舟で通えば夢の間に

私は口惜しい事に古語、或いは方言にうといため、その意味に精通する事は出來ないが、前首の"しようじ"は障子、"めんしよ"は面所かとあてたが面所の意も知り得ないまた後首は江戸から仙台への道程を歌ったらしく舟で通えば夢の間に省くと漁師が誇らしげに歌ったものであろうと思われるのです。

最も興味の深かい事はどうして大島に小名浜の名が殘っているかと云う事ですが、大体これらの唄はあまりあるものではなく、徳川期のものと思われますが、その頃の大島は罪人の流がされる島として本土との交通も全然斷たれていた處から小名浜近邊の人が島流しか或いは遭難して島に住みついた事も想像されるのです

祭に歌われる民謡の中に各地の名前が見られる事更に酒宴などに部落民がそれぞれ吾が故郷の民謡などを歌い入れて互に慰め合っていたものがいくつか見られる處から容易に想像されるのです

こうした人々が島に住みつき遠く故郷をしのぶ慕情を歌に寄せ、或いはその子孫に故郷の誇りを植えつけて歌い傳えられた数々の歌は、一層私を島にひきつけてくれるのです。

この小名浜の民謡に節をつけて歌える人も居るそうだが一向聞く機会に恵まれなかった、次回は是非これを聞き、また更にくわしくこれらの人間史を調査したいとも思っている

大島とはいとも不可思議な島である

（筆者は小名高教諭）

これからの美容 ⑦

さて、今日から美しい肌をつくるにはどうすればよいでせうか？

人間は誰でも美しくなりたいものです。御婦人は殊更のことです。しかし美容のみが人を美しくするのではありません眞の美しさは貴女の心にあって、美肌法は私達に與えられたより女性的な美しさをつくる技術にすぎないのですが、貴女の品格と個性をそなえる最愛の友となることを忘れず、化粧は單なる飾りと云う觀念を捨てて實験に學んで行きませう

洗顔……清潔な肌を保ちより美しくなるための身だしなみの第一歩ですので、正しい美容智識をもって無神經な洗顔はさけて下さい。こうした点を無視されると肌荒れや吹出物の原因、肌を傷めることがありますので特に注意して下さい。

石鹸のえらび方……悪い品を使用されると肌の荒れ方は極端に現れるものです。ナメてみて舌にピリッと感じない、泡立ちのよいアルカリの少いものをえらびませう。やはりメーカ品をえらばれるのが賢明で脂肪の良質品がよいでせう。蜂みつ、黒砂糖入りのもの、完全中性石けん等はよいですが使用されて肌に異状が感じられた場合はやめて下さい。

明日は洗顔水の質と温度につき話を進めたいと思います

常磐名產 みりん干

雑誌・機關紙
チラシ
事務用印刷物
長瀬印刷所
TEL387・291

魚菜市況 7
（小名浜中央青果市場）

卵八〜九ねぎ六五〜七〇人じん四六〜五八たまねぎ八五さつま三〇〜五〇ほうれん草八〇〜九〇しいたけ四〇〇〜六〇〇きうり一本八、五〇〜一五

萩原式ロケット高速度手編器
☆ 市制施行記念奉仕セール ☆
シンガー・ブラザー・トヨダ
パイン・オリエント・セイコーシャ
現金14,000円ヨリ各種　中古5,500円ヨリ6,500円マデ
シンガーミシン福島県販賣店
石川ミシン商會小名濱支店
磐城市小名浜町30　古港電話466番
代理店 浜通り
チケット歓迎

前掛 手拭 半天 大漁旗
馬目染工場
平市五丁目 電話五五八番

一般外科 内科 性病科 肛門科 放射線科
（入院随意）
草野医院
院長 草野道平

經費をかけずに良い品安く
入學進級卒業品
ランドセル皮製品550円
學帽120円より600圓
学生服セーラー服各種入荷
ギヤバ・ナイロン学生服揃
学生手提錠付270円より
運動靴ゾーリ袋洋傘辨当鞄
春セーター婦人子供新入荷
パイロツト万年筆250圓
ノート・サンイ帳アルバム
化粧品柳屋メヌマ ジユジユ・ウテナ 80円
カネボウ春毛糸1900円
ちどりフトン綿
新入學の御祝には御子様の一生の思出になります最上のでランドセルを總牛皮製一九五〇円
皆様の店
平マーケット
小名浜第二小学校前 電三九七
チケット歓迎

急募！
そば屋見習 若干名 ―委細面談
本年度新制中学卒業の者
一日一回そば、うどん
誰も言う そばは長寿の良い主食
磐城市横町 電話一二三番
福島屋

外務社員
男女年令不問希望者は履歴書持参の事
本社業務部

外科 レントゲン科
松田病院
小名浜町駅前大通り
電話四三四番

＊花見の折詰＊
＊格安で調製致します＊
＊壽し
＊蒲焼
金時
小名浜駅前
電話一二八番

植字工急募！
経験者 ―委細面談―
磐城市渚廻五一ノ二
長瀬印刷株式会社